

「教師の学び方セミナー」

(R 元.6.8)

アンケートより

○校内研修をどのように進めるかについて、私自身の道筋が見えたように思います。教員で主体的・対話的で深い学びのイメージを共有し、具体的な言葉で置きかえて、研究を進める大切さを学びました。問いを子どもに届ける、育てたいことは褒めないと育たないあいという様々な言葉を得ることができました。

○半日ありがとうございました。「教師の学び方」も業務改善なのだと言われていたので、いかに効率よく、自分自身を高めていくかが大切なのだ実感しました。その方法を今日の澤井先生のお話からたくさんヒントをいただくことができました。今日、先生の話の中で心に残っている言葉は「具体」「つなげて」ということばです。「具体」はやはり子どもともわかりやすい、考えやすい、教師としても見取りやすいということがわかりました。「つなげて」は今自分も授業の中で、子どもたちの発言がつけて発言できるように四苦八苦していますが、それができていないのは適切に指示ができていないからだとおもいました。

○今日はありがとうございました。単元レベル（授業、授業のつながりを意識した）で構想して授業を考えているつもりでしたが、もっと目標の分析や具体的な姿をイメージして考えていきたいと思います。また、子ども同士がかかわり合って、考えまとめる授業展開に向けて、問いや目的をしっかり考えていきたいと思います。

○主体的・対話的で深い学びについていまいち理解できないところがありましたが、「見方・考え方」を働かせるというシンプルなポイントを聞き、落ちるところがありました。自分の授業を見つめ直し、子どもが主体的・対話的で深い学びができるように、問いとプロセスを研究したいと思います。ありがとうございます。

○とても具体的でわかりやすく重要なことを教えていただきました。すべては子ども中心に学びをとらえて、教科領域の本質にせまるためにはどうすればいいかを考え実践し続けることだろうと理解しました。ぜひまたお話をききたいです。もっとたくさんの先生方をつれてきたらよかったなあ…と思いました。ありがとうございました。

○ありがとうございました。とても具体的でわかりやすかったです。

○主体的な学びに向かうために子どもの実態をしっかり捉え、脅威は、この目標は、子どもたちの必要感、切実感がある問題（課題）であるのかが、相互で解決（話し合っ）できるのかなどなど、まだまだありましたが、教師にとって大事なことを学ぶことができました。今日はありがとうございました。

○・教科の目標を「深い学び」で実現する（深い学びの捉え）・単時間を分断して捉えるのではなく、単元として関連させて捉える・資質、能力の育成のため各教科の「見方・考え方」を考慮する。働かせる。

主に上記のことを学びました。とても貴重な時間でした。ありがとうございました。

○2時間の講演で本当に多くのことを学ばせて頂きました。深い学びの捉え方、見方・考え方の働かせ方については、わかりやすいせつめいのお蔭で、理解を深めることができました。有意義な研修になりました。ありがとうございました。

○子どもを信じ任せることを意識していただきました。目標を読めば深い学びにつながるという話を聞きそれぞれの目標をあらためて読んでみたいと思いました。ありがとうございました。

○授業のスキルアップについて研修してきた自分に、今日の研修は授業の根本をふりかえるよい話でした。校内研究を充実させていくためのヒントをいただきました。年齢が高くなると研究授業を避けるくぐりには真に自分のことでした。久々に研究授業してみたくなりました。「能力・技能とはやらないと育たない、子どものもっているものを出したときに最大限に評価してやり、自分にもどしてやる そうやって育てていくもの」この言葉がとても印象的でした。

○校内研究について示唆をいただけてよかった。穂区表の大切さについてもよく分かった。奈須先生の講演が聴きたいです。授業を見て学ぶ機会がふえるといいです。

○新指導要領のポイントをはずさずいかなければと思いました。単元を構成するときの考え方、主体的なまなびをつくるためのしかけ方、グループで活動させるときのそのしくみ方等、中学校数学科ですが、大変参考になりました。授業づくりを楽しめそうです。ありがとうございました。

○主体的・対話的・深い学びの自問自答例が大変参考になった。また、日本の子どもたちが実は折り合いをつけるグループ学習での話し合いは得意なのではないかという点に大変共感した。子どものよさを生かし、教科の特性、見方・考え方をつかった授業づくりにこれからはしっかりと取り組んでいきたいと思った。

○澤井先生の著書を読んで今回お話を聞きたくて参加しました。「主体的・対話的・深い学び」についてあいまいだったものが少し分かりました。今回の話を自分なりに理解し、明日からの業務に生かしたいと思います。ありがとうございました。

○とてもおもしろい会でした。子どもたちの学びのためにどんな課題を用意すべきなのか教えていただきました。また、校内研修での取り組み方なども示していただき、今日の学びを校内に取り入れていきたいと思いました。ありがとうございました。

○自分の授業を見直す良い機会をいただきました。先生からいただいた視点で改めて自分の授業ウィツクっていきたいです。ありがとうございました。

○非常に参考になりました。私は中学校の教員（12年目）ですが、授業改善や指導技術に目を向けがちでした。今日のお話を聞いて「目標の設定」と「プロセスの構築」を考え、「子どもを信じる」ということを実践していきたいと思いました。ありがとうございました。

○本日は具体的な授業でのお話や、評価の在り方について、とても勉強になりました。特に、単元の目標を達成するために、一時間の授業だけでなく、見通しをもって授業をしていくことの大切さを改めて感じました。私は今社会を教えていないですが、どの教科でも同じことが言えると思います。月曜日からの授業一つ一つをする際、つながりを意識していきたいです。自分の授業改善をし、自分の教師力の向上に努めたいです。ありがとうございました。

○目標と子どもの姿を結び付けるプロセスの考え方についてしっかり考えることができました。教科ごとの「見方・考え方」も含め、抽象的な部分をより具体的にお話していただき、教室で授業をする前にどのようなことを考えるべきか学ばせていただき、校内研修の捉え方についても教えていただき実践していきたいです。ありがとうございました。

○手立ての問いと目標の実現のための問い、という話が特に印象に残りました。よく耳にする「授業改善」や「深い学び」などの言葉に具体的なイメージがもてるようになりました。校内研修でどのようなことを意識するとよいかというお話もあり、これから教員の仕事を続けていく上で大切なことをたくさん聞くことができました。実際に単元を組む際に、今日教えていただいたことを少しでも実践できるよう頑張ります。ありがとうございました。

○澤井先生のお話が長門市で聞いたことが、本当に幸せなことだと思いました。ありがとうございました。校内研修の担当をさせていただいているので、今日のはなしはとても勉強になりました。

○本日はご多用の中、研修会を開催していただきありがとうございました。澤井先生の話から、改めて子どもを大切にすること、授業づくり、研修づくりの重要性を実感しました。今後も澤井先生から頂いた言葉を胸に刻み、今後一層の社会科授業づくりに研鑽を積んでまいります。会の運営、澤井先生、本当にありがとうございました。

○深い学びを考える中で、手立ての問いから本当に豊かな結論になっているかどうか、対話

的な活動の内容をしっかりと見取、まとめていかないといけないと思った。問いから何を学ばせ、目標の実現へと導くのか、これからの授業づくりに大変参考になった。働き方改革も進む中、研修（校内）の質を高めていくことも必要であり研修主任といっしょに考えていきたい。

○芝田代表が言われたように、私も「もっと早く出会いたかったです。」偶然にも本だけは購入していたので（まだ読んでいません。）しっかりと読んでみます。他の書籍についても購入し学んでいきたいと思えます。本校の研修にも生かしていきます。講師の澤井先生のお話の中には、具体的なものであり、日頃の授業にも広がるもので同時に学習指導要領の考え方も学ぶことができました。とてもよい機会にめぐまれ感謝しています。ありがとうございました。

○本日の多くの学びの中で、今回特に響いたのは「カリキュラムマネジメント」のところですが。ただ単元構成順に決められた通りのものと「きっかけとなる問い」をもとに、それを解決するために進んで学んでいく単元構成では大きく違うことがよく分かりました。ボヤーとしていたいろいろとからめないといけないと思っていた、カリ・マネがすっとおちてきました。ありがとうございました。

○大変ためになりました。また参加したいとおもいました。社会科も頑張ります。飯田先生ありがとうございました。

○①と②の問いの比較、知を用いて帰結する問い、問いに対する予想の中に学習内容が入りこんでいるものなど、"Q"の部分に関する理解が深まりました。私は理科なので特に実験で得られる"知"に迫る問いを設定することが難しいなと日々感じております。広がりのある、そして深みのある問いをこれからも探っていきたいと思えます。

○授業の作り方について、また、評価について、具体を紹介していただきながら、ご講話を拝聴することができ、誠にありがとうございました。国の動向、これからの方向性を知ることができ、実践を進めるにあたって、指針を得るとともに、確かな道筋も見えた気がします。ありがとうございました。

○外に出て学ぶ機会がほとんどないことに危機感をもっていましたので、参加させていただきました。授業の着方について基礎的内容を具体的に話していただきました。このことは若い先生方にぜひ必要なことで、人材育成の立場にいるベテラン期の私たちが若手に伝えるべきことを丁寧に教わりました。授業改善のイメージ(概念図)が大変よくわかりやすかった。校内研でも役立つと思えます。「主体的・対話的・深い学び」と「見方・考え方を働かせること」との関係も少し理解できました。いろいろありがとうございました。一流の先生の講演を聞ける機会をつくっていただき、本日は多くのことを学ばせていただくと同時に、授業

づくりについて考える意欲が高まりました。草刈ばかり熱心にしても子どもは育ちませんね。少しは新指導要領をもっと読み込んでいきたいと思います。

○新学習指導要領実践に向けての校内研修が具体的な授業研究を通して始まろうとしている今、今日の研修は有意義で大変勉強になりました。今日学んだ授業の見方を校内授業研に生かし校内の授業力アップにつなげ、子どもたちに力をつけていきたいと思います。本日はありがとうございました。

○子どもを信じるためには、子どもの考えてほしい琴を意図的に設定することが大切だと分かりました。信じていないわけではないのですが、当たり前のことできていない自分に対して反省しかございません。

○6月に研究授業をする身として、様々な学びがありました。

問いの研究（一例）

→今回、授業づくりをしていく上で一番生かせる学びでした。調べて見て分かる資料&問い→少し深い問い→目標へ向けてのダイレクトな問いへ（調べたい!）と思わせる

授業のつながり

「ここを大切にしたい!」と強く思っていたので、T→C→T→Cの流れの資料を提示、説明してくださり「つながり」が具体的にイメージできました。

○今年度初めて研修主任になって、校内研修の進め方や授業改善の在り方について考えていたところ、本日の内容がとても参考になりました。学んだことを具体的な実践につなげられるよう教科の目標達成に近づける指導力、教材研究の力をつけられるようにがんばりたいと思います。

○授業の見方を考えることで、授業の構成まで考えることになり、授業の在り方についてしっかりと考えることになると再認識しました。評価についても情報を収集し、適切に実践できるようにしていきたい。各教科の目標を再認識し、教科ごとの深い学びのイメージをもてるような研修を考えていきたい。プロセスを考えていくことが、深い学びにつながると思いました。また、単元レベルで授業を構成していくという考え方が定着できるように言葉かけをしていきたい。

○「学び続ける自分をつくる」というテーマで、日々の授業に追われている自分がいることに気づかされました。目の前の授業だけでは達成できないものがたくさんあり、1時間で完結する授業ではなく、単元を通して大きな問いは達成できるような単元計画の作成を行っていきたいと思いました。また、深い学びについてもお話をしていただき、校内で「深い学び」とは何かと話題になっていたのも、伝えていきたいと思いました。

○本日はありがとうございました。6月に初めて授業者として参加します。自分が成長するチャンスとして頑張ろうという思いが改めて強くなりました。目標の実現をキーワードにどのような学習活動を取り入れていくのかや、子どもが活発に活動に参加するための手立てを考えたいと思います。

○貴重な機会とお話をありがとうございました。たくさんの学びになるお話の中で、特に「問い」についての話が心に残っています。一つ一つの授業で考えるのではなく、子どもが自ら考えていくためにはどの問いにするのかを見極めるのは、子どもたちが主体的に学習するエンジンにもなり、カリキュラムマネジメントにもつながっているのだと感じました。そのために、子どもの思考をそうそうする力や問いを考える力を磨きたいと思います。